

札幌市が行っている住宅に関する主な支援制度

札幌版次世代住宅補助制度

● 制度の概要 ●

（札幌版次世代住宅の新築費用を補助）

● 札幌版次世代住宅基準 ●

断熱等基準			
等級	外皮平均熱貫流率 (U _a 値) [W/m ² ・K]	一次エネルギー消費量 BEI	相当隙間面積 (C値) [cm ² /m ²]
プラチナ	0.18 以下	60% 以下	新築：0.5 以下 改修：1.0 以下
ゴールド	0.20 以下 (等級 7)	80% 以下 (等級 6 又は誘導基準)	
シルバー	0.28 以下 (等級 6)		
ブロンズ	0.40 以下 (等級 5 又は誘導基準)		
サステナブル要件			
太陽光発電設備	・ 合計出力 1.5kW 以上 ・ 蓄電設備 (蓄電池又は電気自動車) と接続することなど		
蓄電設備	・ 蓄電容量 2.0kWh 以上 ・ 太陽光発電設備と接続することなど		

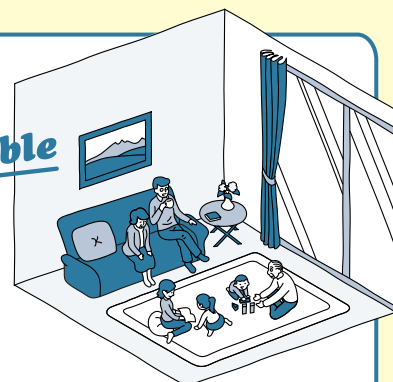
● 対象となる札幌版次世代住宅の等級及び補助金額 ●

プラチナ : 220万円
ゴールド : 180万円

● 補助対象住宅 ●

令和8年（2026年）4月以降に工事が完了し、断熱等基準の等級がゴールド以上の札幌版次世代住宅

Comfortable House



● 申込期間（登録申請） ●

第1回：2026年 4月15日～2026年 4月22日
第2回：2026年 7月 8日～2026年 7月15日
第3回：予算の上限に達しなかった場合のみ実施
※原則、郵送にて提出
※最終日必着
※申請額が予定額を超えた場合は抽選

● 申込期間（補助金交付申請） ●

2026年6月1日～2027年3月5日
※登録決定通知書を交付された方のみ申請可能

● 問い合わせ先 ●

住宅課 TEL:211-2807

● ホームページ ●

<https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/10shien/zisedai/zisedai.html>



再エネ省エネ機器導入補助金制度

● 制度の概要 ●

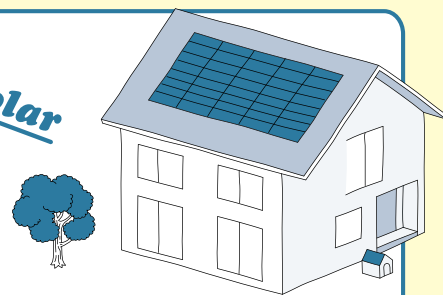
（再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器導入費用の一部を補助）

● 補助対象機器・補助額 ●

太陽光発電※1 20,000円/kW(上限6.99kW)
定置用蓄電池※2 16,000円/kWh(上限4.0kWh)
エネファーム 80,000円（定額）
地中熱ヒートポンプ 200,000円（定額）
ペレットストーブ 50,000円（定額）

- ※1 太陽光発電は、蓄電設備（定置用蓄電池、又は電気自動車（EV））と接続していること。（燃料電池自動車（FCV）やプラグインハイブリッド自動車（PHEV）は対象外）
EVと接続する場合には、V2H充電設備があることが条件。
※2 定置用蓄電池は、既設又は新設の太陽光発電（合計出力1.5KW以上）と接続していること。
※3 定置用蓄電池は、本体の購入費用が1台あたり100,000円以上（税抜き）であること。
※4 応募要件等の詳細はお問い合わせください。

Solar system



● 申込期間 ●

第1回：2026年 5月7日～2026年 7月8日
第2回：2026年 9月1日～2026年11月4日

※申込みが各募集回の予算額を超えた場合は抽選
※第2回目の募集終了後については、募集終了時において予算に余剰がある場合のみ、先着にて募集します。

● 問い合わせ先 ●

再エネ省エネ機器導入補助金受付係 TEL:700-0699
（土・日・祝日・年末年始を除く
平日10：00～17：30）

● ホームページ ●

<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/hojo/kiki.html>

